学校番号	413

令和２年度　国語科

教科	国語	科目	国語総合(現代文)	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「高等学校　新訂国語総合　現代文編」（第一学習社）						
副教材等	プレミアムカラー国語便覧(数研出版)　プレミアムカラー国語便覧準拠ワーク(数研出版) 改訂版 入試頻出漢字＋現代文重要語彙　TOP２５００(いいずな書店) 基礎 現代文 大学入学共通テスト対策版(尚文出版)　　高校国語入門 標準(第一学習社)						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

多様な現代文を読むことを通して、考える力・表現する力をつけることができます。そのための基礎としての語彙や漢字は繰り返し学習し自分のものとしましょう。さらに自ら進んで、様々な文章に親しむようにして下さい。自分の考えを文字で表現し、客観的に見る態度を培って参りましょう。

2　学習の到達目標

国語を適切に表現し的確に理解する能力を養成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	日本語で読み、聞き、話し、書くことを通じて、互いに伝え合い、考え合う力を高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、言語を尊重し、その向上に努めようとする。	目的や場に応じて効果的に話したり、的確に聞き取ったり、異なる意見を受け止めながら自分の意見を深め、まとめて発言している。	目的や場、相手や課題に応じて、様々な観点から考え、思考を深め、より伝わりやすい形で書いている。	幅広く深い話題・論題の様々な文章を的確に読み取り、自分の考えを深め、発展させている。	古語、漢語など伝統的な言語文化に加え、外来語、専門用語などに対する理解を深め、語彙等を身につけている。
評価方法	行動の観察 記述の点検 （ノート・ワークシート等）	行動の観察 （発表等のパフォーマンスの評価）	記述の確認および分析 （ワークシート、原稿用紙）	記述の確認および分析(ワークシート) 定期考査	行動の観察 記述の確認 （ノート、ワークシート等） 定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
一学期	評論一	教材:「水の東西」	○		○	◎	○	a:「鹿おどし」と「噴水」の違いに注意し、考えを深めようとしている。 c:「鹿おどし」と「噴水」の違いを整理し、筆者の考える日本人の感性についてまとめられる。 d:キーセンテンスに注目し、本文を理解し、考えを深めている。 e:作者特有の用語を理解するとともに、自らの語彙を豊かにしている。	行動の観察と確認(a) 記述の確認及び定期考査(c、d、e)
	小説一	教材:「羅生門」	○		○	◎	○	a:時代背景を確かめながら、本文を通読できる。 c d:場面の変化に基づいて全体を部分に分け、それぞれの場面での下人の行動と心理の移り変わりを整理できる。 e:作者及び関連する文学史上の知識を身につけている。	行動の観察と確認(a) 記述の確認及び定期考査(c、d、e)
	評論二	教材:「ものとことば」	○			◎	◎	a:ことばと人間の関係について興味を持つ。 d:人間にとってことばとはどういうものかについて、理解を深める。 e:作者特有の用語を理解するとともに、自らの語彙を豊かにしている。	行動の観察と確認(a) 記述の確認及び定期考査(d、e)
二学期	随想	教材: 「交換は愉しい」	○		○	◎	○	a:コミュニケーションの本質について考える契機とする。 c:筆者の考え方を論旨の展開に沿ってまとめることができる. d:交換が果たしている役割を読み取る。 e:作者特有の用語を理解するとともに、自らの語彙を豊かにしている。	行動の観察と確認(a) 記述の確認及び定期考査(c、d、e)
	小説二	教材:「鏡」	○	○		◎	○	a:一人称の語りという表現形式に興味を持つ。 b:「僕」の感じた「恐怖」とはどういうものか考え、話し合う。 d:「僕」の性格・心理・行動を的確に読み取る。 e:作者について理解している。	行動の観察と確認(a、b) 記述の確認及び定期考査(d、e)
	詩歌	教材:「I was born」等	○	○		◎	○	a:言葉の美しさに関心を持っている。 b:声に出して読み、言葉の持つ美しさを確認する。 d:作者の思いを的確に読み取っている。 e:詩の修辞技巧の効果について理解している。	行動の観察と確認(a、b) 記述の確認及び定期考査(d、e)
	評論三	教材: 「自分の身体」	○			◎	○	a:教材の内容に関心を持っている。 d:全体の構成を把握し、論の展開に即して正確に内容を読み取る。 e:「像」としての自分の身体について考え、自己に対する理解を深める。	行動の観察と確認(a) 記述の確認及び定期考査(d、e)

三学期	小説三	教材:「城の崎にて」	○	○	○	◎	◎	a:教材の内容・作者に関心を持っている。 b:「私」の心情の変化を簡潔に説明することができる。 cd:場面ごとに「私」の心境の変化を読み取り、整理することができ、自分なりの考えをまとめられる。 e:作者について理解している。細部が丹念に語られることによって生み出される効果を理解している。	行動の観察と確認(a、b) 記述の確認及び定期考査(c、d、e)
	評論五	教材: 「ホンモノのおカネの作り方」	○			○	○	a:教材の内容に関心を持っている。 d:逆説を駆使した論の展開を、本文に即して読み解く。 e:時代に即応して変化していく「ホンモノのおカネ」について理解し、貨幣論に親しむ端緒とする。	行動の観察と確認(a) 記述の確認及び定期考査(d、e)

4　学習の活動

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す・聞く能力
c:書く能力　d:読む能力
e:知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。